

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 12 月 8 日(2023.12.8)

【公開番号】特開 2023-60211(P2023-60211A)
【公開日】令和 5 年 4 月 27 日(2023.4.27)
【年通号数】公開公報(特許)2023-079
【出願番号】特願 2023-33911(P2023-33911)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 11 月 30 日(2023.11.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定条件の成立を契機として、成立した前記所定条件に基づき予め定められた遊技価値を遊技者に付与する遊技機であって、
該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示手段と、

その遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示を行わせる確認用表示手段と、

前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、

30

前記遊技機に電源が投入された場合に前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、

前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも所定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、を備え、

前記遊技性能情報は、所定の算定期間の遊技の性能を示す情報であり、

前記遊技性能情報表示手段は、現在の前記算定期間において算出している前記遊技性能情報である第 1 遊技性能情報と、少なくとも 1 つの過去の前記算定期間において算定された前記遊技性能情報である第 2 遊技性能情報とを切り替えて表示するものであり、

40

前記初期化後表示手段は、前記第 1 遊技性能情報と前記第 2 遊技性能情報とを、少なくとも所定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来より、所定条件の成立を契機として、その成立した所定条件に基づき予め定められ

50

た遊技価値を遊技者に付与する遊技機がある（例えば、特許文献１）。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

近年、このような遊技機では、遊技者に付与される遊技価値の好適な管理が望まれている

。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、遊技価値を好適に管理することがで
きる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００６

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００６】

この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、所定条件の成立を契機として、成
立した前記所定条件に基づき予め定められた遊技価値を遊技者に付与するものであって、
該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示
手段と、その遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確
認用表示を行わせる確認用表示手段と、前記遊技性能情報表示手段により表示される前記
遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、前記遊技機に電源が投入された場合に
前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、前記初期化手段により前
記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶され
た情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも所定期間通常とは異なる態様で前記遊技
性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、を備え、前記遊技性能情報は、所定
の算定期間の遊技の性能を示す情報であり、前記遊技性能情報表示手段は、現在の前記算
定期間において算出している前記遊技性能情報である第１遊技性能情報と、少なくとも１
つの過去の前記算定期間において算定された前記遊技性能情報である第２遊技性能情報と
を切り替えて表示するものであり、前記初期化後表示手段は、前記第１遊技性能情報と前
記第２遊技性能情報とを、少なくとも所定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表
示手段に表示させる。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明の遊技機によれば、所定条件の成立を契機として、成立した前記所定条件に基づき予め定められた遊技価値を遊技者に付与するものであって、該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示手段と、その遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示を行わせる確認用表示手段と、前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、前記遊技機に電源が投入された場合に前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも所定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、を備え、前記遊技性能情報は、所定の算定期間の遊技の性能を示す情報であり、前記遊技性能情報表示手段は、現在の前記算定期間において算出している前記遊技性能情報である第1遊技性能情報と、少なくとも1つの過去の前記算定期間において算定された前記遊技性能情報である第2遊技性能情報とを切り替えて表示するものであり、前記初期化後表示手段は、前記第1遊技性能情報と前記第2遊技性能情報とを、少なくとも所定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させるので、遊技価値を好適に管理することができるという効果がある。

10

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

20

30

40

50